

地域連携ポリシー

1. 基本方針

- 1) 教育機能を地域社会に開放し、生涯学習等の機会を積極的に提供し、地域連携を推進する。
- 2) 青森県内における住民・自治体等のニーズを把握し、それに柔軟に対応することでヒューマンケア及び地域活動に携わる人材の育成に努める。
- 3) 地域の特性に応じた研究(地域に根ざした研究)に積極的に取り組み、成果を還元することで地域住民等との信頼関係を構築し、さらに地域社会の活性化や共栄を目指す活動の推進によって地域社会の発展に貢献するよう努める。
- 4) 教職員の地域貢献活動を積極的に支援するとともに、その活動内容を学内外に積極的に発信し、情報公開に努める。

2. 生涯学習等の推進

- 1) 教育機能を地域社会に開放して県民の学習意欲を支援し、県民の生活の質の向上につながる生涯学習等を推進する。
- 2) 公開講座、科目等履修生・社会人入学生の受け入れ、出前講座等に積極的に取り組み、県内全域における生涯学習等の機会の充実に努める。

3. 高度な人材育成

- 1) 教育機能を地域の専門職に開放し、より高度で専門的な知識を有する人材育成に貢献する。
- 2) 各種研修や講座等を通じてニーズを把握し、地域課題解決のためのプロジェクトを推進し、さらなる人材育成に役立てる。
- 3) 各種共同研究や各種外部委員を積極的に行い、地域の特性に応じた研究(地域に根ざした研究)に積極的に取り組む。

4. 地域との共生と交流の促進

- 1) 開かれた大学として、地域住民及び市民活動等との連携を深める。
- 2) 本学自らが地域社会へアプローチし、各種ボランティア活動活性化のための支援を行うことで、地域の課題解決や地域社会との共栄を目指し、地域社会との信頼関係を深化させる。
- 3) 設置者である青森県と連携、協力して、地域連携に関わる取り組みを推進するとともに、課題解決のための提言やアクションを積極的に行う。

平成 21 年 2 月 3 日

公立大学法人青森県立保健大学

地域連携・国際センター長 石鍋 圭子

研究推進・知的財産センター長 藤田 修三